

ソケイヘルニアの合併症

外科

井上 敦 さん
国吉病院 一般外科部長



状態がある場合はソケイヘルニアが併発している可能性もあります。気になる症状がありましたら専門医にご相談ください。

ソケイヘルニアとは脚の付け根の鼠径部そけいぶからおなかの内容物が皮膚の下に脱出してくる病気で、治療は外科手術が基本です。放置したままにしておくといろいろな合併症が出ます。以前にも説明しましたが、腸が脱出して戻らなくなることを「陥頓えんとん」といい、その場合は腸の組織が壊死えしして腹膜炎を起こす危険性があるため、緊急手術が必要になります。腸が脱出することが多いですが、まれに膀胱や、女性では卵巣が脱出することもあります。膀胱が脱出している場合は、陥頓して組織が壊死する危険性は少ないものの、慢性的な残尿感、尿漏れや尿失禁の原因となっていることもあり、手術によって膀胱症状が解消するケースもあります。また、女性の方で生理の前後に鼠径部周囲に痛みが出るなどの症状がある場合はソケイヘルニアが併発している可能性もあります。気になったら専門医にご相談ください。